

目次-

債権発生請求(債権者請求) …………… 1 ページ

債 権 発 生 請 求 (債 権 者 請 求)

↔概要

✓債権者として電子記録債権の発生を請求します。ただし、承諾依頼通知日から振出日(電子記録 年月日)の5銀行営業日後(振出日(電子記録年月日)当日含む)までの間に相手方からの承諾回 答が必要です。 否認された場合または、上記期間内に相手方からの回答がない場合は無効となります。なお、債

権者側、債務者側の双方が債権者請求を利用可能である必要があります。

- ✓ 担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで相手方に 債権発生の承諾を依頼します。
- ✓ 振出日(電子記録年月日)には当日または未来日付を入力することができます。 なお、未来日付を入力した場合は予約請求となります。
- ✤事前準備

✓取引先の情報(利用者番号(9桁)・決済口座情報)を事前に準備してください。

▶ログイン後、トップ画面の 債権発生請求 タブをクリックしてください。





3 発生記録(債権者)請求仮登録画面



入力項目一覧表

▶決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
1	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「100」
2	口座種別	—	必須	ラジオボタンにて選択する。
3	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「0123456」
4	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入 力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については ()- のみ入力可能。

▶発生記録情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
5	債権金額(円)	半角数字(10)	必須	1万円以上、99億9999万9999円以下で指定が可能。 入力例=「1234567890」
6	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	振出日(電子記録年月日)を含む7銀行営業日目の翌 日から1年後の応答日まで指定が可能。支払期日が 非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例=「2013/05/06」
Ī	振出日(電子 記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後の応答日まで指定が可能。 入力例=「2013/05/06」
8	譲渡制限有無	_	必須	ラジオボタンにて選択する。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先を金融 機関に限定する。

▶債務者情報(請求先情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
9	利用者番号	半角英数字(9)		
10	金融機関 コード	半角数字(4)	必須	入力例=「0177」
(1)	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「100」
(12)	口座種別	—	必須	ラジオボタンにて選択する。
(13)	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「0123456」
14	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例=「株式会社 FFG商事」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。

▶申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
(15)	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例=「承認をお願いします。」



